

# ひびき

教育目標「なかよく かしこく たくましく」

一人一人を大切にする「風通し」のよい学校—

多治見市立共栄小学校 後期保護者アンケート号

## 第2回保護者アンケート・学校関係者評価の結果報告

—集計結果やご意見をこれからの学校経営に活かしていきます。—

共栄小校長 加藤 隆史

昨年12月に2回目の保護者アンケートを実施しました。ご回答ありがとうございました。

今回はQRコードからの回答だけでなく、アンケート用紙からも回答していただける方が増えました。今後も、回答しやすい方法で構いませんので、保護者や地域とともに子どもたちを育てていく共栄小であるため、100%を目指したご回答、そして忌憚のないご意見をお待ちしております。また、今年度より学校運営協議会となり、11名の委員の方にも学校関係者評価をしていただきました。その結果もあわせて示させていただきます。

ご意見、ご要望について、すべてに目を通させていただきました。改善できる点につきましては、早速、策を講じていきます。また、職員でも結果を共有し、それを踏まえて来年度の方向を現在検討しているところです。

令和6年度後期 共栄小学校 保護者アンケート結果 提出率 130人(182人中) 71.4%(前回比+20.1)

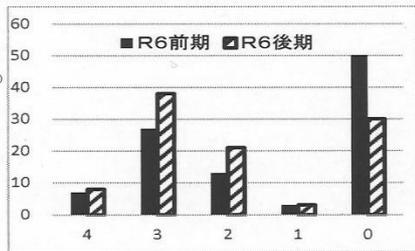
4:よくあてはまる 3:だいたいあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない 0:分からない・未提出 《数字は%》

### 1 お子さんは失敗を恐れずにいろんなことに挑戦している。

肯定的回答 65.4%

前期比 -3.8

	R6前期	R6後期 (%)
4	7	8
3	27	38
2	13	21
1	3	3
0	50	30

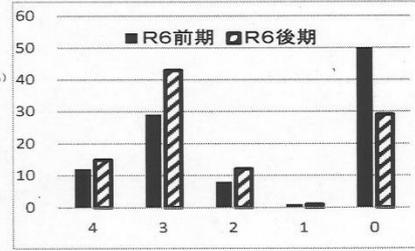


### 2 お子さんは違う立場も理解し、他者の意見に耳を傾け、折り合って生活している。

肯定的回答 81.5%

前期比 0.5

	R6前期	R6後期 (%)
4	12	15
3	29	43
2	8	12
1	1	1
0	50	29

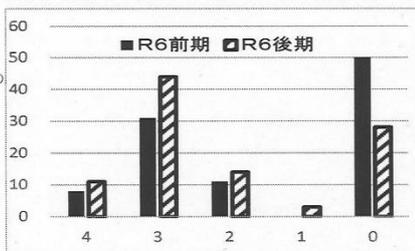


### 3 お子さんは周囲が自分の良さを理解してくれていると感じている。

肯定的回答 76.3%

前期比 -2.3

	R6前期	R6後期 (%)
4	8	11
3	31	44
2	11	14
1	0	3
0	50	28

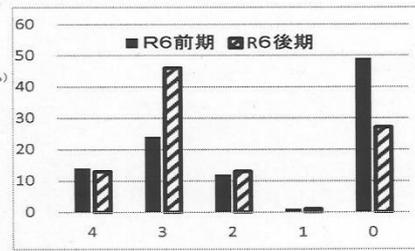


### 4 お子さんは小さくても確かな自信をもっている。

肯定的回答 81.1%

前期比 5.1

	R6前期	R6後期 (%)
4	14	13
3	24	46
2	12	13
1	1	1
0	49	27

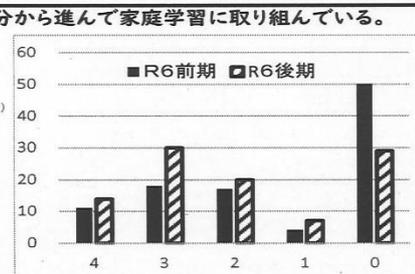


### 5 お子さんは自分から進んで家庭学習に取り組んでいる。

肯定的回答 62.0%

前期比 3.8

	R6前期	R6後期 (%)
4	11	14
3	18	30
2	17	20
1	4	7
0	50	29

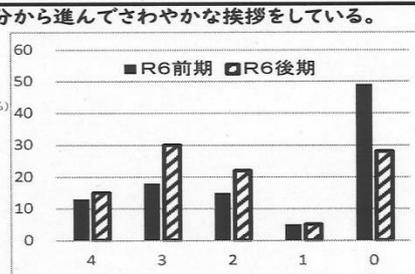


### 6 お子さんは自分から進んでさわやかな挨拶をしている。

肯定的回答 62.6%

前期比 1.1

	R6前期	R6後期 (%)
4	13	15
3	18	30
2	15	22
1	5	5
0	49	28

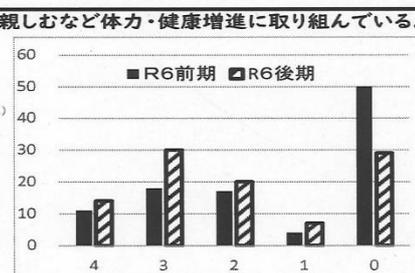


### 7 お子さんは運動に親しむなど体力・健康増進に取り組んでいる。

肯定的回答 64.4%

前期比 -3.4

	R6前期	R6後期 (%)
4	17	24
3	17	23
2	12	21
1	4	5
0	50	27

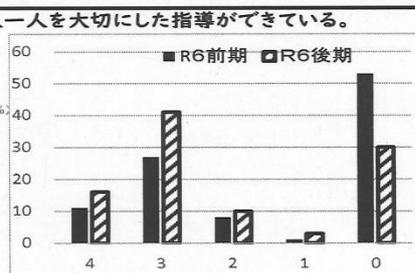


### 8 学校は一人一人を大切にしたい指導ができています。

肯定的回答 81.1%

前期比 0.4

	R6前期	R6後期 (%)
4	11	16
3	27	41
2	8	10
1	1	3
0	53	30

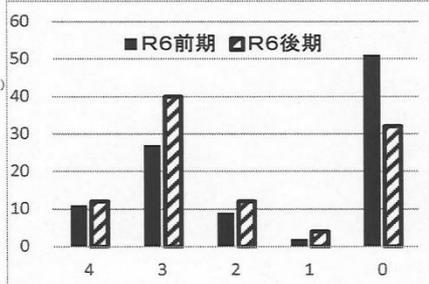


**9 学校はいじめを許さない指導ができています。**

肯定的回答76.2%

前期比-2.1

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	11	12
3	27	40
2	9	12
1	2	4
0	51	32

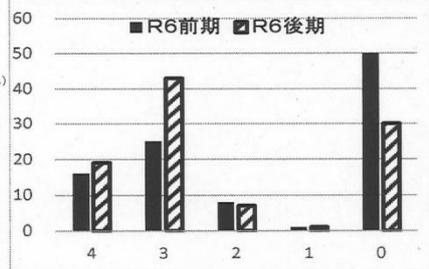


**11 学校は防災や命を守る指導ができています。**

肯定的回答88.3%

前期比5.2

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	16	19
3	25	43
2	8	7
1	1	1
0	50	30

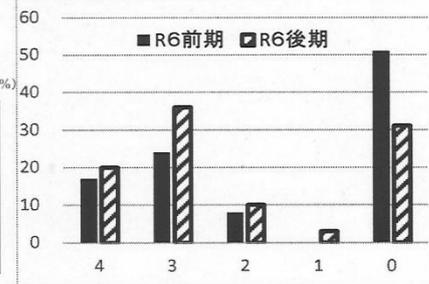


**10 学校はタブレットなどのICTの指導ができています。**

肯定的回答81.1%

前期比-2.8

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	17	20
3	24	36
2	8	10
1	0	3
0	51	31

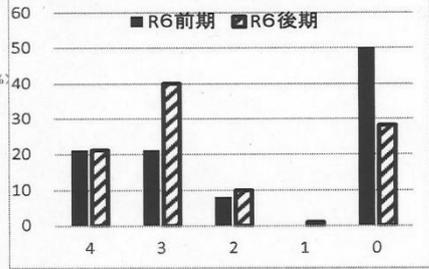


**12 学校は学校行事や体験活動、学校公開の充実を図っている。**

肯定的回答84.7%

前期比1.1

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	21	21
3	21	40
2	8	10
1	0	1
0	50	28

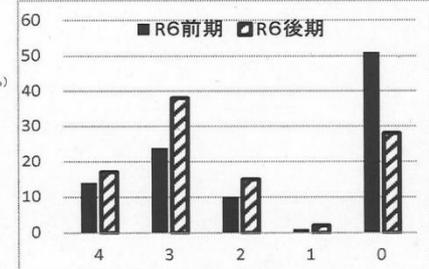


**13 学校は家庭との連携を図っている。**

肯定的回答76.5%

前期比-1.4

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	14	17
3	24	38
2	10	15
1	1	2
0	51	28

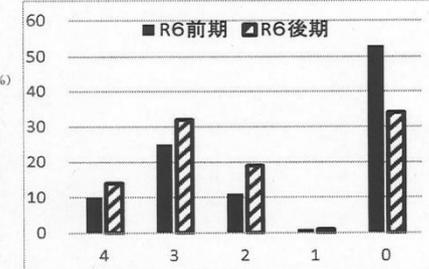


**14 学校は地域との連携を図っている。**

肯定的回答69.4%

前期比-4.9

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	10	14
3	25	32
2	11	19
1	1	1
0	53	34

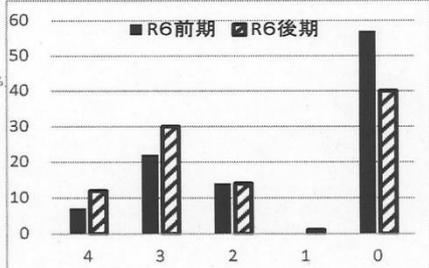


**15 学校は働き方改革を適切に進めている。**

肯定的回答75%

前期比7.0

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	7	12
3	22	30
2	14	14
1	0	1
0	57	40

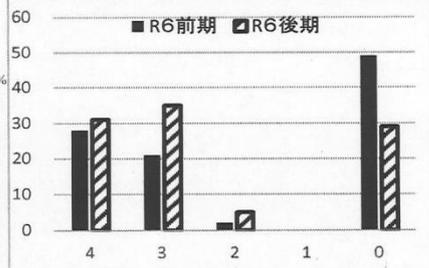


**16 ご家庭ではお子さんとのふれあいを大切にしている。**

肯定的回答92.2%

前期比-4.3

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	28	31
3	21	35
2	2	5
1	0	0
0	49	29

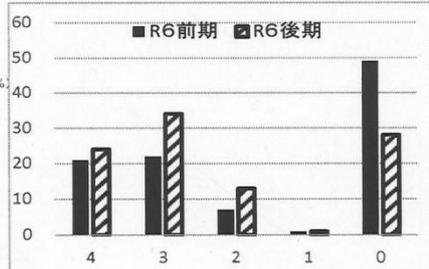


**17 ご家庭ではお子さんとのテレビやゲーム、スマホについて話し合いルールを作っている。**

肯定的回答80.0%

前期比-3.9

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	21	24
3	22	34
2	7	13
1	1	1
0	49	28

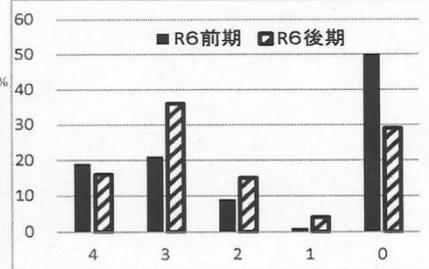


**18 ご家庭手はお子さんの家庭学習や学用品の準備等で見届けや確認をしている。**

肯定的回答73.1%

前期比-8.0

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	19	16
3	21	36
2	9	15
1	1	4
0	50	29

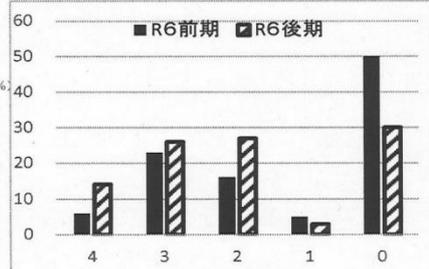


**19 ご家庭ではお子さんのお手伝いを決めて、お子さんはお手伝いを行っている。**

肯定的回答56.6%

前期比-2.9

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	6	14
3	23	26
2	16	27
1	5	3
0	50	30

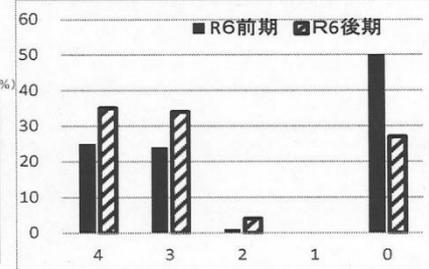


**20 ご家庭ではお子さんのよさや頑張りを褒めたり、認めたりしている。**

肯定的回答93.9%

前期比-3.5

	R6前期 (%)	R6後期 (%)
4	25	35
3	24	34
2	1	4
1	0	0
0	50	27



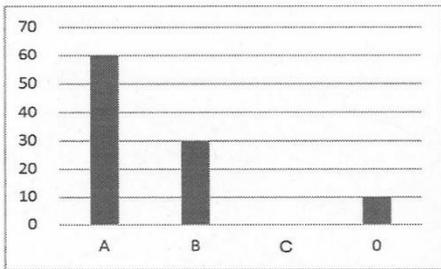
令和6年度 共栄小学校 学校関係者評価 提出率 10人(11人中) 91%

A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない 0:分からない・未提出 (数字は%)

1 学校の教育目標を意識した教育活動が行われており成果もあがっている

肯定的回答 100%

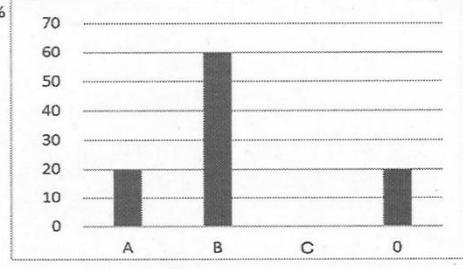
A	60
B	30
C	0
0	10



2 教職員が心身とも健康でやりがいのもてる学校経営になっている

肯定的回答 100%

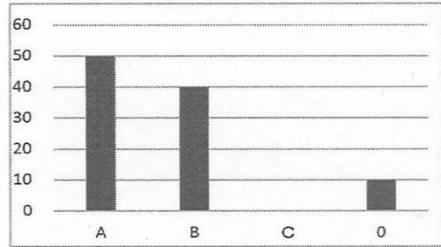
A	20
B	60
C	0
0	20



3 子どもが安全で安心して生活できるよう指導し、その環境づくりに努めている

肯定的回答 100%

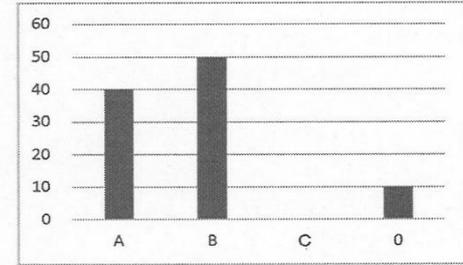
A	50
B	40
C	0
0	10



4 学校だよりやHP、行事などを通して地域に関わられた学校づくりに努めている

肯定的回答 100%

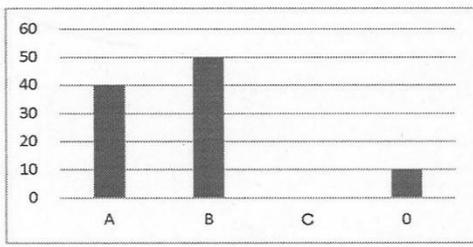
A	40
B	50
C	0
0	10



5 授業の構えづくり(もちもの・あいさつ・姿勢)について指導ができてい

肯定的回答 100%

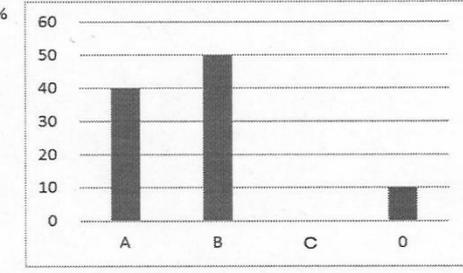
A	40
B	50
C	0
0	10



6 子どもたちが授業に落ち着いて参加できるように指導できている

肯定的回答 100%

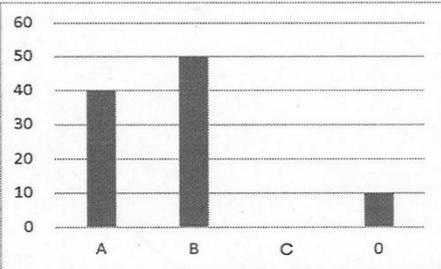
A	40
B	50
C	0
0	10



7 子どもたちが自ら進んで意欲的に授業に参加できるよう指導ができている

肯定的回答 100%

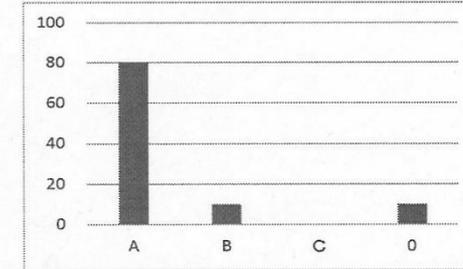
A	40
B	50
C	0
0	10



8 タブレット等のICT機器を効果的に活用して学習指導ができている

肯定的回答 100%

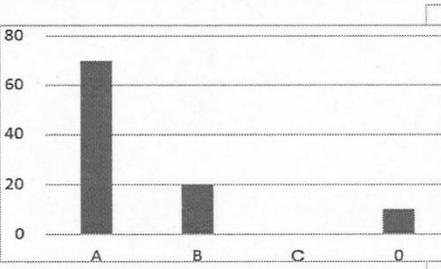
A	80
B	10
C	0
0	10



9 子どもたちは元気にあいさつをかわしている

肯定的回答 100%

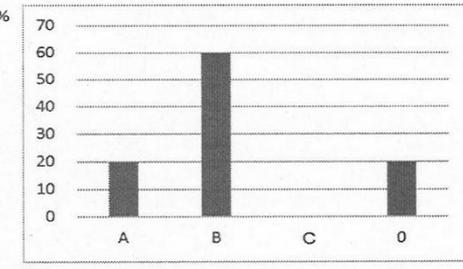
A	70
B	20
C	0
0	10



10 子どもたちは様々な活動を通してよりよい人間関係を築くことができている

肯定的回答 100%

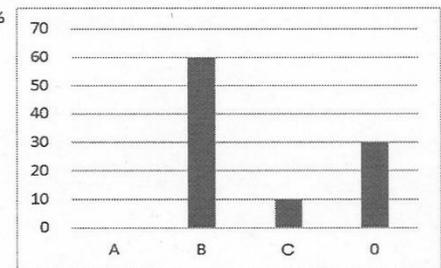
A	20
B	60
C	0
0	20



11 子どもたちは交通安全などに気を配り自分の生命を大切にすることができている

肯定的回答 85.7%

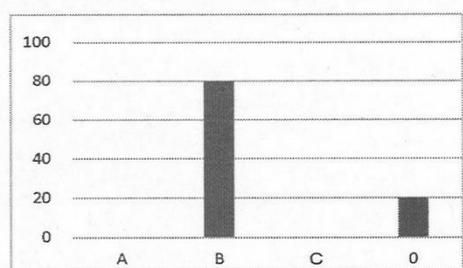
A	0
B	60
C	10
0	30



12 子どもたちは自分の健康・体力に関心をもち積極的に体力づくりに取り組んでいる

肯定的回答 100%

A	0
B	80
C	0
0	20



【保護者アンケート・学校関係者評価の結果から】 ○成果 ●今後の課題

○保護者アンケートの回答率が20%ほどアップしました。今後もお回答をよろしく願います。

○「お子様とのふれあい」や「よさを認めほめる」ことについて良好な状況です。望ましい親子の関わりがなされています。

○「他者の意見に耳を傾け、折り合って生活している」「小さくても確かな自信をもっている」ととらえてみえる保護者が多いです。本校のよさとして認め、さらに高めていけるようにします。

○学校関係者評価では、学校経営について肯定的にとらえてみえます。中でも ICT の活用について今年度の取組を高く評価していただきました。

●学校について「いじめを許さない指導」「学校と家庭との連携」「学校と地域との連携」は肯定的な回答が70%前後と他の項目との比較して低かったです。保護者様の信頼が得られるよう改善をめざしていきます。

●「失敗を恐れずに挑戦している」については前期に比べても低くなりました。「挑戦する」ことを今後、重点として取り組んでいく必要があります。

●「家庭学習」や「あいさつ」が、なかなか主体的にできない姿があります。家庭や地域と連携して、自ら取り組めることをめざしていきます。

●学校関係者評価では交通安全などの安全面について、やや低い評価でした。学校内外で、安全に生活できる姿をめざしていきたいです。

【ご意見ご要望に対する回答】

※文を省略してある場合があります。ご了承ください。

※さらに詳しいことをご聞きになりたい場合は学校までご連絡ください。

<ICTやタブレットに関わるご意見>

希望としては通信なども紙ではなくアプリやロイノートでの連携をお願いしたいです。ペーパーレス化で良いと思うし、結局書類を写真撮ったりして情報を記憶しているので 紙媒体は辞めてもいいのかなと思います（アプリならスクショできるので）。紙が増えすぎると少し困ります。長子のみでいい配付物もあると思います。

現在、来年度から学校報や学年通信については本校のホームページにアップさせていただくなどペーパーレス化の方向で準備を進めています。また、個別懇談の希望調査や保護者アンケートについては今後も QRコードによるご回答をお願いする方向で考えています。紙文書の配付についても、必要に応じて長子だけに配付するよう精選と確認をしていくよう気を付けていきます。

なお、オンラインによる通信等の配信の方法については、あらためてお知らせします。

タブレットの時間設定をアプリ毎でも良いので各家庭で出来る様にして欲しい。21時過ぎでも使ってしまうし、依存症の様に手が空くとiPad。家庭でスマホ持つ年齢やゲームの時間制限したところでiPadは出来るので困ります。

学校から貸与しているタブレット端末については、現在21時以降はオンラインによる使用はできないように設定してあります。21時以降も使用できるようであれば、あらためて設定させていただきますので学校へお知らせください。しかし、オフラインによる使用は可能な状況です。学校でも情報モラルの授業の中で、このことを踏まえた指導をしていきます。ご家庭でも、スマホやゲームを利用する際の約束づくりと同様に学校のタブレット端末についても約束づくりをしていただくようお願いいたします。また、家庭での気になる使い方がありましたら学校まで遠慮せずにご相談ください。

## <いじめに関わるご意見>

いじめが起きていることを知っている親もいれば、知らない親もいます。他の保護者とも話した事はありませんが、一度、保護者会等行い、いじめがあること、問題があることを保護者がしっかりと共有すべきだと考えます。これからどんどん年齢を重ねるにつれ、いじめの頻度も増えるだろうし、悪質ないじめに発展するとも考えられるので、一度しっかりと保護者の方にも理解して頂くのは大事ではないでしょうか。

全てのトラブルを公開することは難しいと思いますが、もう少し起きたトラブルを保護者にも共有して学校だけの解決を目指すより家庭でも向き合えるようにする方法はないのかと思うときがあります。子どもが家で話さないと知らないままの家庭もあり、そのことについて子どもと話せないままになってしまいます。当事者でなければ話さなくていい事柄と、そうではない事柄があると思います。見つけてしまったときの対処法や心のケアなどが必要かなと思いました。このご時世ですし、万が一イタズラがエスカレートしてってしまうことも考えると不安かなと思います。

全学年を通し、いじめ問題について懸念があるため、対策を強化していただきたくお願いします。1.いじめ防止の教育・啓発活動の強化 いじめの早期発見と予防のために、定期的な授業等を通じて、子どもたちにいじめの問題を深く理解させ、共感の大切さを教えていただきたい。2.いじめに関する迅速な対応とサポート体制の強化 いじめが発生した場合に、教師やスタッフが迅速に対応できる体制を整え、被害を受けた子どもが安心して相談できる環境を作っていただきたい。家庭内でも、子供が低学年であろうと理解できる言葉を選んであきらめずに実施していますが、被害を受けている側の立場として、加害者側への対応が希薄に感じています。被害者側が、いじめられることを原因として学校へ行けなくなるといった状況は見過ごせません。よろしくご意見申し上げます。

本校におけるいじめの認知は0ではなく、児童や保護者様からの訴えや問題行動、仲間同士のトラブルがありました。その際、担任一人ではなく組織的に、かつ迅速に対応するようしてきました。また、その後も継続的に状況を見守り再発防止に努めてきました。しかしながら、上記のご意見にもあるように「いじめの未然防止の教育や啓発活動」という点については、まだまだ不十分で課題であると重く捉えています。

そこで、来年度は年度当初に、子どもたち一人一人がいじめの問題を理解し、予防する力をつけられるような場を意図的に位置付けていきます。また、保護者の皆様にも、学校としての「いじめ」に対する方針、対応プロセス、いじめが発覚した際の対応についてお知らせするようにして保護者の皆様が安心してできるようにしていきます。

いじめに関する情報の保護者間での共有、保護者会の開催についてご意見がありました。すべての問題を公開し、常に共有するというのは難しいです。そこで、まずはそれぞれのご家庭でもお子様の様子を確認していただいたり、よく話をさせていただいたりして学校での状況を把握していただくようお願いします。また、気になる点などありましたら気兼ねなく学校にご連絡ください。さらに、学校も、子どもたちの頑張りやよさだけでなく心配な姿や気になる姿があるときは通信や学級懇談会、個別懇談等でお伝えして、保護者の皆様のご理解とご協力を仰いでいきます。

場合によっては保護者会を開くことで、いじめ問題を共有することが重要となる場合もあります。こうした際は、PTAの本部役員さんやPTAの学年代表の方と連携を図りながら、保護者会を開く目的が明確で、よりよい問題解決ができるような会にしていけると判断した際には、実施する必要があると考えています。